

# GOLDEN MONKEY

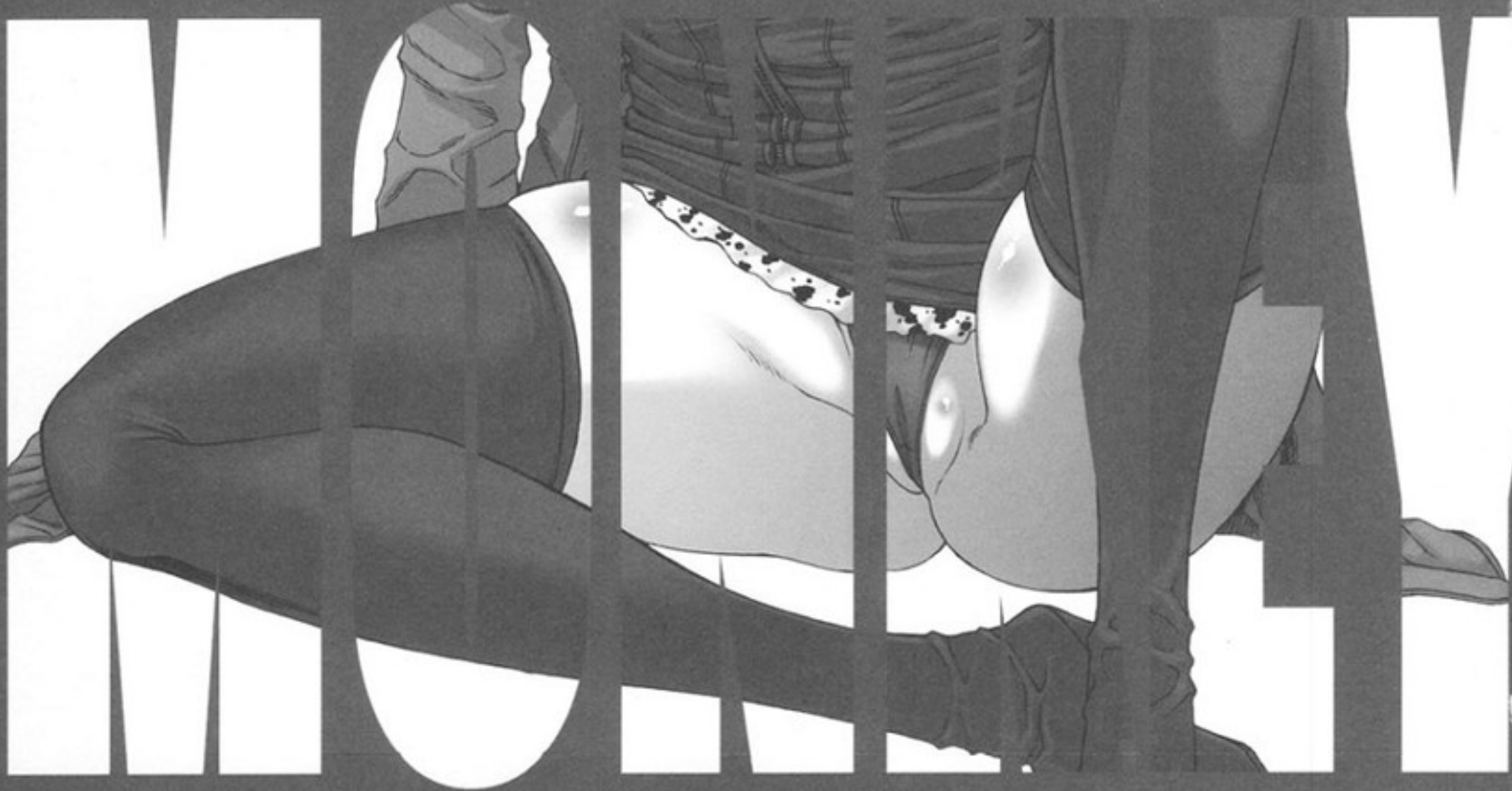
Ozashiki book vol.16  
2012 Spring issue X-Rated Edition

成人向  
For Adult Only





ウツクツク... 2016



ずっと前からロビン本作りたかったんですがなかなか形にならずあれよあれよと時間は経過し、原作本編もまた時間が経過し、気がついてみればキャラの外見が変わってしまい、個人的には前のほうが好きだっただけに最初はモヤモヤしたりもしましたが今ではこれもまたいいじゃない、と思うようになっていた昨今。春に作る同人誌のネタを何にするか悩んでいたときふと思い立ってロビン本でいこうと決めました。

あえて現在のバージョンではなく、好きなほうのロビンが描きたかったので今回のネタは自分の好きな要素を合成した風味のものとなっております。そこは同人誌なので都合よく好き勝手にやっています。(シチュエーションはバルティゴへ向かう革命軍の船に乗船しているところなのに、コスチュームはW7～エニエス・ロビーあたりの頃ののものになってなっている)好きなものは好きだからしよーがないといった趣で今回の漫画をお届けしたいと思います。



■ポツになったラフ。

最初は漫画の扉絵にと書いたものですが、ネームを進めていくうちに内容がこの絵のイメージとは違うものになってしまった為使われずじまいになったものです。

革命軍のリーダーで  
ルフィの父でもある  
ドラゴンに会うため  
バルティゴを目指す  
ロビン……

ザザアアア

テキーラウルフを出発  
してから数日の航海を  
経て革命軍のメンバーの  
中で少しずつ溶け込み  
始めていた

ロ……ロビンさん  
これ以上はっ……

マズイですッ！  
ほ、本当に……ぐっ  
こんなところを誰かに  
見られたら……

あなたにこんなことを  
させてるってバレたら  
俺……ただじゃ  
済まないんですッ！

ふふ……  
気にすること無いわよ  
誘ったのは私の方  
なんだし

あとはあなたが  
黙ってさえいれば  
何の問題もない  
ことでしょ……？

そんなことより  
ほらっ！  
イクことにもっと  
集中しなさい！

グキョッ  
グキョッ  
グキョッ

ああッ……ッ！  
ダメですッ……  
出る出るッ  
出ちやいますッ！

ううッ

ほらほらイクとこ見せて  
みなさい！チンポから  
ザーメン噴出す瞬間  
見てあげるからあ

熱うーい  
ザーメンはやく  
飲ませてえッ！





まだ薄まる  
気配はなしね……  
フフフ……

木千ヤル

相変わらず量も  
たつぷりだし、射精の  
勢いも落ちてない  
……



……うん！



続きはまた  
今夜ね……！！

いつもの時間に  
私の部屋まで  
くるようにね……！！



ほら！しっかりと  
しなさい……  
絶倫だけがとりえの  
ようなものでしょ？

だらしないわね……  
とりあえずは  
これで許してあげるわ

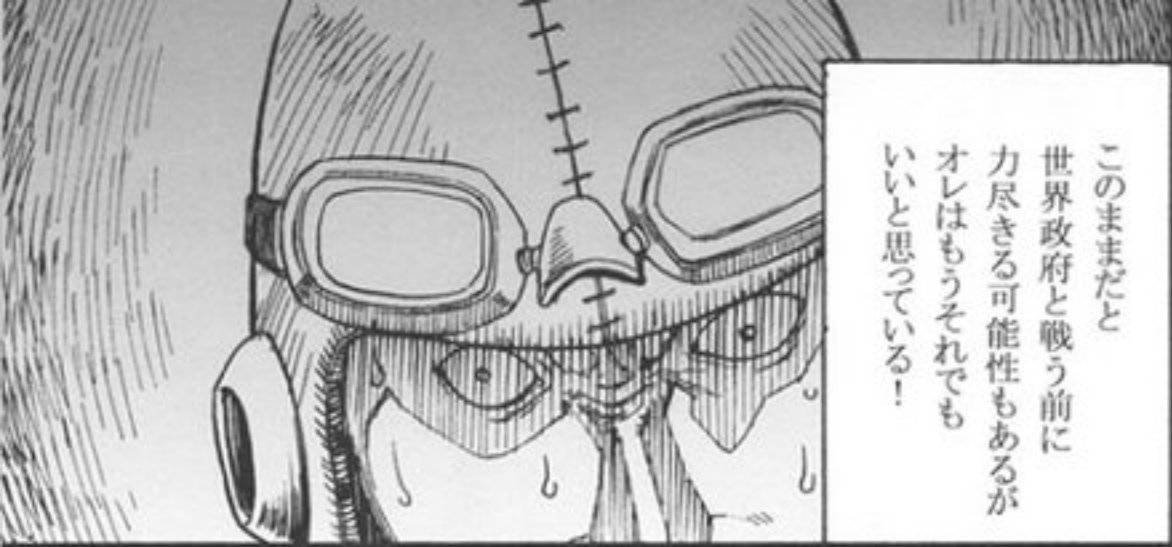
はー！

はー！

はー！

サデイスティック航海日誌





このままだと  
世界政府と戦う前に  
力尽きる可能性もあるが  
オレはもうそれでも  
いいと思っっている!



毎日朝から  
晩までこの調子  
だと……

流石に体力的に  
キツくなって  
きたぞ……



今ではすっかり仲間たち  
みんなの憧れの存在となつて  
彼女とこんな関係でいられる  
のなら本望つてものだ!



振り返ってみれば  
オレの人生はあの日で  
終わつていても  
不思議ではなかったのだ  
……

そう……  
あの日オレは  
……



ニコ・ロビンの  
入浴を覗き見して  
死にかけていた  
……





あなたたち革命軍  
がとても良くして  
くれるから

こちらも少し  
気を許しはじめていた  
矢先だったのだけれど  
……



あのまま息の根を  
止めてあげてもよかったの  
だけど……こんな所で  
手を汚すような真似  
したくないのよね

かといって……

このまま見逃せる程  
私も人間できてないし  
……  
なにか反省のしるし  
が欲しいかもしれないわね

ど、どうか命だけは  
お助けくださいっ……  
自分にできることなら  
何でもしますから！



さあて……

どうしたもの  
かしらね……



ふうーん……  
何でも……ねえ？  
……じゃあ……



ズボンとパンツを  
脱いでもらえるかしら  
……?

はッ!?

ガッ

「なんでもする」と  
言ったわよね……?

う……ッ

は……はい



ほらあつ……前を  
隠さないで!  
手は後ろに組んでなさい

へえ……  
結構大きい方じゃ  
ないの?……これ

けどしっかり  
皮が被ってしまって  
いるのね……

しかも剥いて洗ったり  
してないでしょうコレ?  
チンカス臭が漂って  
くるわよ……?



良いわ……  
こっぴうのすく  
好みよ……

おわあッ

ぎゅっ

あなたみたいに  
脂の乗った子ブタちゃんって  
いかにも濃厚な精液を  
溜めてそう……!!

じゅわん



あ、あのニコ・ロビンの舌がオレのチンポに

ロチャ、ロチャ、ロチャ

うおッ！



し...信じられない...

トロッ



ロチャ、ロチャ、ロチャ

ロチャ、ロチャ

ロチャ、ロチャ



ちょッ...ロビンさん  
こっこれはっ...  
うッ...ぐっ！

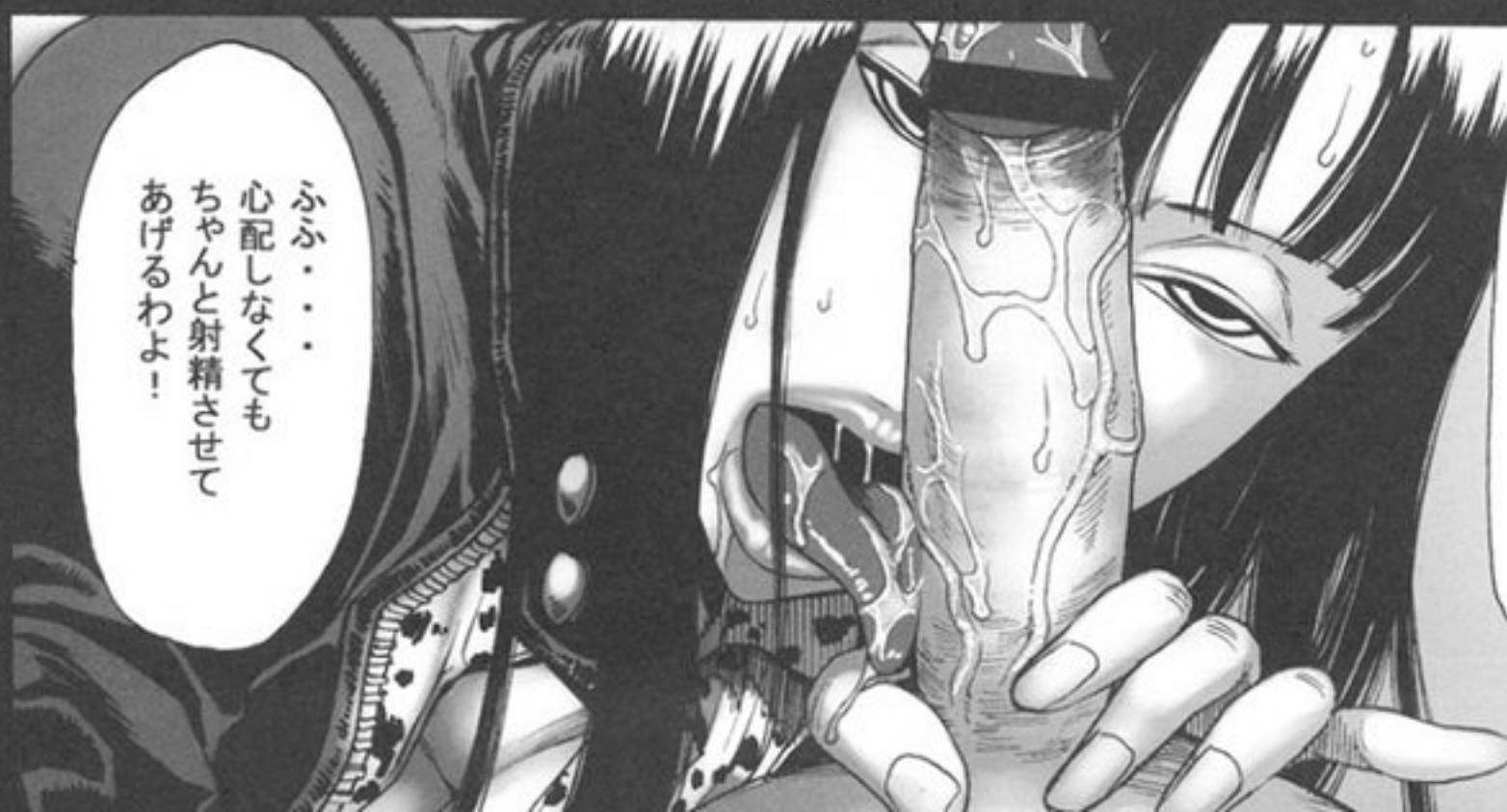
うああッ...  
あッ...あ！

こ...このまま  
だと出ッ...  
出ちやいますッて！

ロチャ、ロチャ、ロチャ

ロチャ、ロチャ

ロチャ、ロチャ



オレは夢でも  
見ているのか...?  
ダメよ...まだ出しちゃ！  
私の許しなくイッたら  
どうなるかわかって  
いるわよね...?

ふふ...  
心配しなくても  
ちゃんと射精させて  
あげるわよ！



ひいッッッ  
ひいッッッ

ソッソッソッ  
ソッソッソッ  
ソッソッソッ

も...もう無理ッ  
出ちやいますッ  
本当にッ出るッ!



そ、そんなこと  
言われても...  
これ以上は...っ

ああ...っ

あのニコ・ロビンが  
オ、オレのを...  
啜えているッ



あぶっ...  
ちよつと待っ...

ぐおおッ!

ぢゅぢゅ  
ぢゅぢゅ  
ぢゅぢゅ

おうふッ!



んっ...

あッ...ああ  
イキますうっ!



もう...!!  
情けない声出さないの!  
そんなことじゃ  
じっくり味わえない  
じゃない...!!

仕方ないわね...  
いいわ、ほら  
イキなさい...!!

溜まつてるザーメン  
一回おもいきり  
射精しちやいなさい!

ぢゅぢゅ  
ぢゅぢゅ  
ぢゅぢゅ



おふナッ

うぐじ

ハッハッ

ちゅぽ

ちゅぽ

お……おおッ……



んっっ……



ちゅぽ

ん……ん……  
濃いわね……!!  
ドロドロのゼリー状  
じゃない……

この様子だと  
かなり溜めちゃってた  
みたいね……

やっぱりザーメンは  
搾りたての熱々に  
限るわね……!!

ほら、まだ湯気が  
上がってる……  
久々に当たりだわ  
この精液……!!

ん……っ  
美味し……!!  
この分ならしばらくは  
搾っていける  
かしらね……



ふふっ気に入ったわ!  
今後あなたの射精は  
私が全て管理してあげる

私が呼んだら  
いつでも駆けつけて  
そのチンポしっかり  
立たせるようにね



毎日腰が抜けるまで  
ザーメン嘔ってあげるから  
……ふふ……

おとなしく私に  
従っていれば  
覗きの件は忘れてあげるから  
安心しなさい……

あの日以来オレは  
彼女に言われるままに  
従うようになった……

オレが素直に従うと  
彼女は昼も夜も問わず  
精液を搾り取った

うっ……おおっ  
……おっ……  
うはあッ!

ぐっぐっぐっ……

ああッ  
あっ……  
あ……あッ

ちゅほっ  
ちゅほっ  
ちゅほっ

ちゅほっ  
ちゅほっ  
ちゅほっ

未だに信じられない  
……  
これがあの  
ニコ・ロビンなのか  
……!

ちゅほっ  
ちゅほっ  
ちゅほっ

も……もう  
出な……

ああッ

強くて知的で  
美しい、オレたちの  
憧れの女性が  
こんなにいやらしい  
女だったとは……!

あッ!

ちよつと  
休ませて……

ああ……ッ……あッ  
イクッ! イキます! ……  
ぐああッ!

しゅ……

ぐっぐっぐっ……

ガクッ

ガクッ



チンポを目の前にした彼女からは知性を感じられずまるで淫乱な娼婦のようだった……

んはあ……

んんー…のドロドロのジュジュリン汁!

美味ひい〜!



ほおーら イイことしてあげるから!

あなたこれ好きだったわよね……?



まだチンポ立たせてなきやダメよ! ……全然飲み足りてないんだから!



さあ〜! 覚悟しなさい!

うわあああッ!



……っ? うわあッ!





あむっ・・・んっ  
もうザーメン吹いちゃい  
そう？キンタマ熱く  
なってるわよ！

んひっ  
ひいつ・・・いっ  
うほあああッ！



さあーて・・・  
今日は何秒耐えられる  
かしらねえ・・・？

ほらほらほらあー  
またフタみたいな  
悲鳴上げながら  
イッちやうのかしらっ？

あああーいっ  
あッあッあッ  
ひいッ！



この直後、俺は  
射精すると同時に  
気を失ってしまった  
のだった・・・

ちゅぽん  
ちゅぽん  
ちゅぽん

あっ・・・  
あああッあッ

昨日あなたが気絶  
なんかするから  
搾り足りなかった  
のよね……

今日は射精の  
ノルマを増やして  
いくから覚悟なさい！

基本的には  
こちらが一方的に  
抜かれているのだが

さあ……今なら  
誰もいないからこのまま  
ここでしちゃいましょう……  
今日はオマンコで  
抜いてあげるわ！

彼女の気分次第で  
セックスさせてもらえる  
こともある……  
どちらにしろ限界まで  
搾り尽くされることに  
変わりはないが

もちろん  
膈内でイキ放題  
だからしつかり  
キンタマ汁注入するのよ！

そ、それじゃ  
いきますよ……

にゅにゅ  
にゅにゅ

ふんぬッ！



はあ...っん  
あんっ...っ!

はアんっ!

イイツ...!!  
あつ...「そっそ」  
突いてッ!もつと!  
ガンガン突いてエ!

チンポ硬いのツイイツ!  
奥にあたって...あんっ  
...もつとお...  
オマンコいっぱい犯すのよッ!



あんっ

はあ・・・っん  
ズボズボ突き刺されて  
るのがよく見えるわ!

その調子!

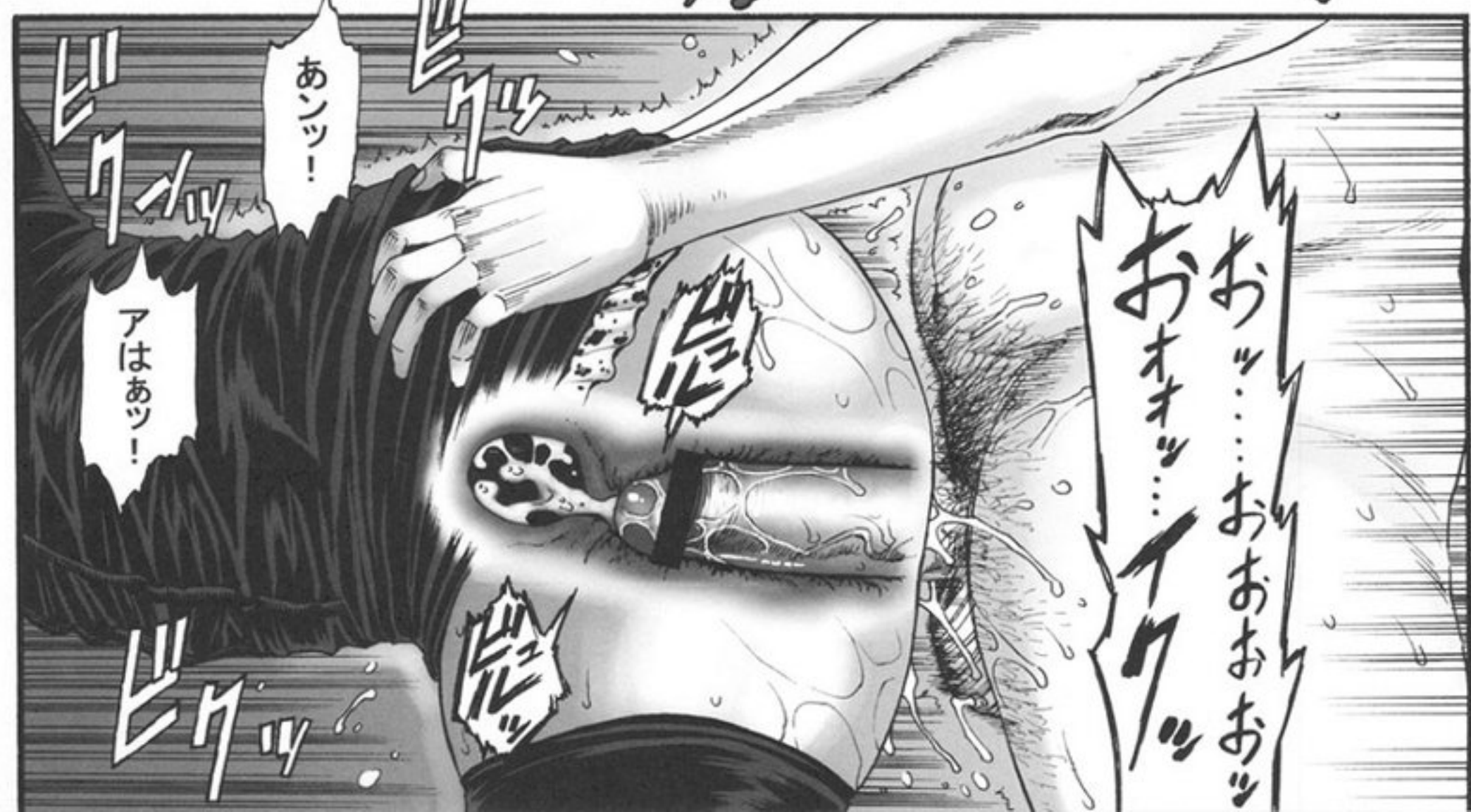
ぐちゅっ  
ふぬッ!!  
ぐちゅ  
ぐちゅ  
ぐちゅ



あヒッ・・・  
イイツ・・・!!  
そこオツ!



あはあッあ



あんッ!!

アはあッ!

あッ・・・おあおあッ  
おオオッ・・・イッ



誰がチンポ抜いて  
いいって言ったの  
.....?

あんっ.....  
もうっ!!



.....はアッ  
ふはアッ!!



さあ.....まだまだ  
ハメまくるわよ.....!!  
今度はさっきよりもっと  
激しくね!



情けないわよ!!

私もあと少しで  
イキそうだったんだから  
もっと頑張りなさい  
.....!!

まだよ! まだ足りないわ!!  
この程度じゃ終われない.....  
もっとオマンコ掻き回して  
中で射精してくれないと  
疼きがおさまらないわ!

ぐんぐん  
ぐんぐん  
ぐんぐん



もうイクんでしょ?  
ほら、はやくイキなさいよ!  
イカ臭いザーメン発射して  
イキなさいよ! ほらほらア!

どう?  
イキそう?!

いい子ねえ...  
まだこんなに出せた  
じゃない...



日に日に彼女の要求はエスカレートしている...まるで男の精を吸い尽くす淫魔のようだ...



航海はまだ数日は続くことになっている...その間もこの快樂の地獄は繰り返されることになりそうだ...



これで許してあげようと思ったけどんー...気が変わったかも...

今回の漫画はちょっとフェチ要素(?)と言うのか何と言うのか、フェラ描写や手コキ、挿精、精飲等のプレイを見せることにページを割いた感じになっております。そういった描写を好まれる方に満足いただけるかは、わかりませんが挿入シーンを削ってSEX以外の部分を多めに盛り込むというのをやってみたかったです。

これが結果としてどう受け取られるのか不安はあったりしますがそれもまた今後の同人活動の上での参考になればと勉強させていただくことといたします。(真面目かッ！)

さて、話は変わって次は何の本を作ろうかと現在考えているのですが、なかなかプランが固まらない状態になってしまっています。好きな作品やキャラの二次創作もいいんですが、オリジナルもやりたかったりするし、迷いますね…。

そうこうしている内にまた新たな締め切りは迫ってくるんですね…。そんなことで次に出る本は何になるかわかりませんが、読んでいただいて満足いただけるものをお届けできればと思っております。



■実は二年後バージョンでもネーム考えていて今回の漫画と合わせて二本立てにしようとか考えていたんですが結局メインの漫画の方の作業の進捗が遅れはじめてしまいこちらまで手が回らなくなったといったことで未完成です。



published by  
**OZASHIKI**

## **GOLDEN MONKEY**

オザ式 vol.16

2012年5月29日 発行  
発行 オザ式

blog >>><http://03siki.blog26.fc2.com/>

E-mail >>>[trozska@yahoo.co.jp](mailto:trozska@yahoo.co.jp)

印刷 PICO

# GOLDEN MONKEY

Presented by Ozashiki

